

福祉産業建設委員会

協議会
8月1日

こども誰でも通園制度 来春事業開始



実施場所を確認



舗装整備前の状況

全ての子育て家庭に
対し、保護者の多様な
働き方、ライフスタイル
によらず支援強化の
ため創設する通園制度。

- ・菱池子育て支援センターで、火、木曜日
- ・6ヶ月から3歳未満
- が対象

- ・午前（1～2歳）
午後（0歳）
各2時間半

問 0歳と2歳の両方
を預ける場合は、
午前、午後に分かれて
預けるのは困る。

答 運用を検討する。

中央公園遊びゾーン
の安全性向上

遊具利用者の安全性、
利便性向上のため、イ
ンクルーシブ遊具周辺
など、ゴムチップ舗装
整備を実施。併せてベ
ンチなど休息施設整備。

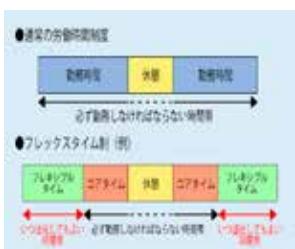
問 今後検討が必要な
ツヅジ会館老朽化
に対する整備方針を出
してほしい。町民は、
早い整備を望んでいる。

答 建物の価値など調
査し、慎重に整備
の方向、民間活力の利
用などを検討する。
(その他8項目を協議)

総務教育委員会

協議会
8月7日

フレックスタイム制度 が始まる



フレックスタイム解説図

【目的】

始業時刻と終業時刻
を自由に設定できる時
と生活の調和を図り効
率的に働くため。

- ・3交代勤務の消防署
職員や保育士などは、
利用は認めない。

本町の救急出動件数
は増加傾向。救急と医
療の連携スピードが喫
緊の課題である。

救急業務に
マイナ保険証を活用

問 住民対応サービス
が落ちないか。
答 業務に支障のない
範囲で進めていく。

- ・令和7年10月1日導
入目標

【今後の取り組み】

総務省消防庁から端
末を配布され、令和7

年10月1日以降事業開
始予定。

問 窓口業務時間帯は
変更あるのか。
答 変更は考えない。

問 高齢者のマイナン
バー取得状況は。
答 把握していない。

問 高齢者へのPRを
してほしい。
答 広報こうたでお知
らせする。

(その他2項目を協議)

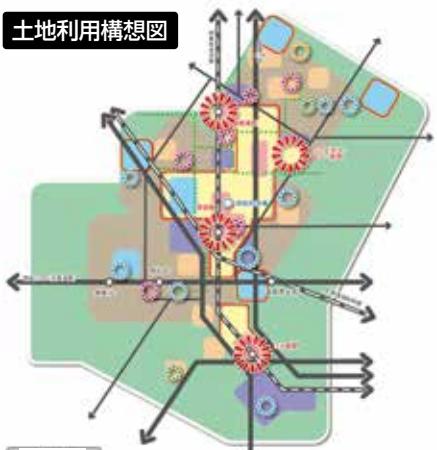
マイナ保険証
の準備

第7次幸田町総合計画策定特別委員会

協議会
8月12日

第7次総合計画 土地利用構想案示される

土地利用構想図



凡 例

- 既存市街地
- 想定市街地
- 住宅地
- 商業地
- 工業地
- 農業地
- 自然環境
- その他（ゴルフ場）
- 集落地
- 広域交通軸（鉄道・駅）
- 広域交通軸（インターチェンジ）
- 幹線交通軸
- 環境軸（河川）
- 都市拠点（JR幸田駅/三ヶ根駅/相見駅）
(ハピネス・ビル・幸田)
- 産業ゾーン
- 福祉・医療ゾーン
- にぎわい・交流ゾーン
- 緑地ゾーン

- （1）4つの都市拠点
- ・幸田駅周辺市街地
- ・三ヶ根駅周辺市街地
- ・相見駅周辺市街地
- ・ハッピネス・ビル・幸田周辺市街地

- （4）地域生活の拠点整備
- （5）緑豊かな産業空間の創造
- に配慮し、自然的、社会的、文化的条件に適合した土地利用を推進する。

- （1）自然環境との調和
- （2）優良農地の保全
- （3）都市発展の拠点整備

- （2）4つのゾーン
- ・産業ゾーン
- ・福祉・医療ゾーン
- ・にぎわい・交流ゾーン

- ・緑地ゾーン
- 町全体としてコンパクトでまとまりのある市街地形成、ネットワーク整備を進める。

- 問 町外からの流入、観光などイメージ

答 若者に魅力を感じ

しにくい。
させる拠点記載、町外からの観光も考慮する。

DX推進特別委員会

協議会
8月12日

令和8年1月26日から 標準準拠システムに移行

書かない町役場



国が策定した自治体DX推進計画及び、標準仕様書に適合したシステムである「標準準拠システム」の導入が義務付けられている。情報通信システムを活用し、住民の利便性の向上や自治体の行政運営の効率化を図る。各自治体20業務のうち「児童扶養手当」「生活保護」の2業務を除いた、「戸籍」「児童手当」「障がい者福祉」など18業務が対象で、各自治体同様の様式になる。

本番移行までの準備はどのように。11月末に本番と同じ環境で、DX推進計画及び、標準仕様書に適合したシステムである「標準準拠システム」の導入が義務付けられている。

本番移行までの準備はどのように。11月末に本番と同じ環境で、DX推進計画及び、標準仕様書に適合したシステムである「標準準拠システム」の導入が義務付けられている。

個人情報漏洩対策は大丈夫か。担当職員の操作履歴を常に把握できる体制を作っている。

個人情報漏洩対策は大丈夫か。担当職員の操作履歴を常に把握できる体制を作っている。

個人情報漏洩対策は大丈夫か。担当職員の操作履歴を常に把握できる体制を作っている。

個人情報漏洩対策は大丈夫か。担当職員の操作履歴を常に把握できる体制を作っている。